

令和6年度学校推薦型選抜（指定校制）「小論文」（事前課題）

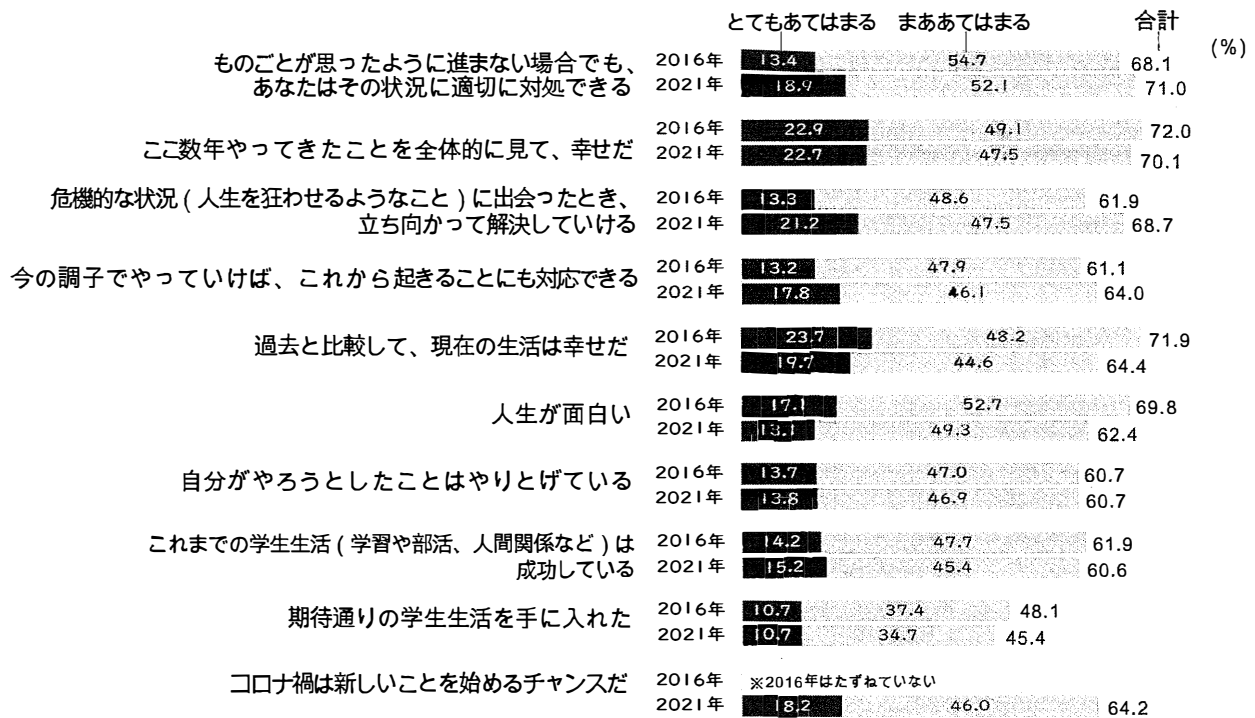
図1は、2022年7月にベネッセ教育総合研究所から発表された「第4回 大学生の学習・生活実態調査報告書」の一部です。この報告書では、2016年と2021年にインターネットを使って、全国の大学1年生から4年生を対象に実施された調査結果を比較しています。

2016年と2021年のデータを比較して、大学生の意識として変化したこと、変化しなかったことを整理するとともに、それが生じた理由（変化した理由、変化しなかった理由）をできるだけ多く挙げ、720字以上800字以内で述べて下さい。その際、参照したグラフの項目を必ず明示して下さい。

注 2016年調査は4,948名（男子2,680名 女子2,268名）、2021年調査は4,124名（男子2,228名 女子1,896名）に対して実施されています。

図1 困難や危機に対する適応力

◆あなたは次のようなことについてどう思いますか。



出典：ベネッセ教育総合研究所（2022）『第4回 大学生の学習・生活実態調査【データ集】』、52頁を一部修正。

令和6年度学校推薦型選抜 公募制・帰国生選抜・校友子女選抜・「小論文」

近年、私たちが情報を手に入れるための手段やそれに対する考え方、行動が変化してきています。図1から図4は、総務省が令和4年度におこなった「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」の結果に関するグラフです。これらのグラフから、他の年代と比較したとき、10代の情報に対する行動や態度の特徴としてどのようなことが読み取れますか。またこれらのグラフから読み取れることに基づき、今後日本のテレビ局が進むべき方向性に関して、あなたの提案を720字以上800字以内で述べて下さい。ただし、文中においてグラフのどの内容を参照したか、明確に記述して下さい。

(出所：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」令和5年6月)

図1 【休日】主なメディアの平均利用時間(全年代・年代別)

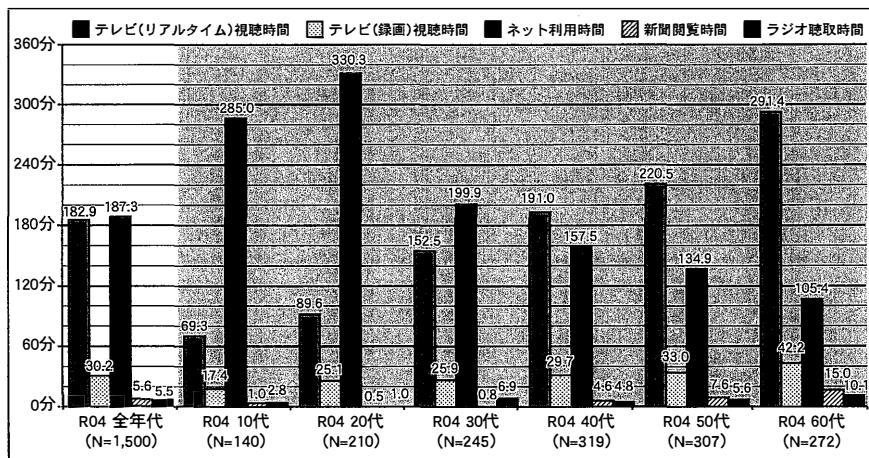


図2 娯楽としての重要度(全年代・年代別)

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	82.3%	26.7%	86.7%	30.7%
年代別	10代(N=140)	79.3%	12.9%	94.6%	22.1%
	20代(N=217)	72.4%	9.2%	94.5%	25.8%
	30代(N=245)	80.4%	13.9%	97.4%	27.8%
	40代(N=319)	83.1%	25.7%	92.8%	35.7%
	50代(N=307)	85.0%	38.4%	83.1%	32.9%
	60代(N=272)	89.7%	47.1%	84.3%	33.5%

図3 情報源としての重要度(全年代・年代別)

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	82.3%	45.5%	77.8%	12.9%
年代別	10代(N=140)	83.6%	27.9%	82.9%	12.1%
	20代(N=217)	71.0%	23.0%	89.9%	15.2%
	30代(N=245)	76.3%	33.5%	84.5%	7.8%
	40代(N=319)	83.7%	45.8%	84.0%	11.9%
	50代(N=307)	86.6%	58.6%	75.9%	14.3%
	60代(N=272)	89.3%	68.0%	54.4%	15.4%

図4 各メディアの信頼度(全年代・年代別)

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	61.1%	61.8%	30.9%	16.6%
年代	10代(N=140)	65.0%	60.7%	33.6%	20.0%
	20代(N=217)	53.0%	49.3%	30.4%	22.6%
	30代(N=245)	54.7%	53.9%	28.6%	13.1%
	40代(N=319)	59.6%	63.0%	32.9%	21.3%
	50代(N=307)	68.8%	70.0%	30.6%	12.7%
	60代(N=272)	66.9%	68.8%	29.8%	12.1%